渋谷美術学院からのお願い。

【新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて】

1人でも新型コロナウイルスの感染者が出た場合、対面授業は中止となるため以下の注意規則を遵守してください。 感染症の拡大防止のため以下の症状が見られる方は登院不可といたします。保護者の方も含めご理解ください。

【当院の対策】

- ・扉の前・靴箱の上、2箇所にアルコール消毒スプレーを設置済み
- •アルコール除菌シートの設置済み
- ・換気扇は常時換気、また換気のためドアを適時開放
- ・サーキュレーターによる強制換気 ※外気温に合わせた暑さ・寒さ対策をお願いします
- ・講師・職員も感染症の疑わしい症状がある場合は出講・出勤停止
- ・保健所や自治体から休校などの勧告があった場合、その指示に従います
- ・休講となった場合、オンライン授業へ以降
- ・授業開始後も感染予防の新たな注意喚起などが示された場合、掲示・ブログ・ツイッターなどで伝えます(授業内でも伝達)

【各生徒へのお願い】

登校「前」の注意事項

<u>必ず通学前に体温を計測し、タイトルに氏名、本文に体温を表記して、</u> 学院アドレス[support@s-b-q.org] 宛にメールを送信すること。

※平熱が高めである人は事前に報告してください

●また、以下の症状が見られる方は登院不可といたします

- 1.37.0度以上ある場合は大事をとってお休みをしてください。
- 2. 咳・のどに痛みがある、痰が絡む感じがある、声がかれるといった症状がみられる
- 3. 強い倦怠感がある
- 4. 胸の苦しさがある
- 5. 味覚や嗅覚の異常、筋肉痛、下痢といった症状が見られる
- 6. 近親者が新型コロナウイルスに感染し自宅待機を命ぜられている
- 7. 風邪のような症状がある
- ※自宅で静養し、外出は自粛しましょう
- ※講師・職員も上記症状がある場合、出講・出勤停止と致します。
- ※この場合、公休扱いとします。合格保証制度等に影響はありません
- ※当日の課題・様子などはメールで送信します
- ※自宅課題を各自に出します(体力的に制作が可能であればお休みの連絡時に申し出てください)

登校「後」の注意事項

学院内では以下事項を厳守してください。

- 1. 入室前には必ず設置してある消毒液でアルコール消毒をしてください
- 2. こまめな手洗い・うがいを心がけてください
- 3. 制作終了後の卓(制作スペース)は責任をもって清掃・消毒をしてください(消毒シート・スプレーは用意してあります)
- 4. 館内の手すり・壁・設備などには無闇に手を触れないこと
- 5. アトリエ内ではマスク着用のこと
- 6. 外気温に合わせた暑さ・寒さ対策の準備(換気によって室内の温度も変動します)
- 7. 飛沫感染防止のため、食事は個別にとること (アトリエ内での飲食は可)

※以上が徹底できていないと判断した生徒は注意・指導後、改善されなかった場合は登院を1週間禁止いたします ※この場合の休みは公休扱いとは致しません。そのため、合格保証制度にも影響があります。

感染症予防のため協力をお願いいたします。 保護者の方も含めご理解ください。